# 1 研究の概要

### (1) 研究主題

高等学校理数教育における思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業に関する研究 -主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた授業づくり-

#### (2) 主題設定の趣旨

現代社会は、グローバル化や情報化等の社会の変化が加速度的に進む中、将来の予測が困難で、正解のない不透明な時代と言えます。このような時代の中で、これからの教育は、生徒が未来を切り拓いていくために必要な資質・能力を確実に身に付けられるようにすることが重要です。平成28年12月の中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について(答申)」において、この資質・能力を「三つの柱」として示しています。1つ目は「何を理解しているか(生きて働く『知識・技能』の習得)」、2つ目は「理解していること・できることをどう使うか(未知の状況にも対応できる『思考力・判断力・表現力等』の育成)」、3つ目は「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びを人生や社会に生かそうとする『学びに向かう力・人間性等』の涵養)」です。そして、知識・技能については、思考・判断・表現を通して習得されたり、その過程で活用されたりするものであり、思考・判断・表現を身に付ける過程において、社会との関わりや人生の見通しの基盤が育まれるものと考えます。つまり、資質・能力の三つの柱は相互に関係し合いながら育成されるものです。

このような資質・能力を育むために、今回の中教審答申では、生徒が主体的に、対話的に、深く学んでいくという、学びの質に注目する必要性を挙げています。なぜなら、生徒が主体的に、対話的に、深く学んでいくことによって、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解したり、未来を切り拓くために必要な資質・能力を身に付けたり、生涯にわたって能動的に学び続けたりすることができるようになると考えられるからです。そして、このような学びの質に着目して、授業を工夫・改善していくことが教師に求められているところです。この主体的・対話的で深い学びについて、田村学は、「『対話的な学び』が行われることで『主体的な学び』に向かう姿が生まれてきます。……『対話』によって物事に対する深い理解が生まれやすくなります」(1)と述べています。そこで、本研究では、対話的な学びは主体的な学びや深い学びにつながり、思考力・判断力・表現力が育成されると考えました。

研究の第1年次は、各教科・科目で単元においてに身に付けさせたい思考力・判断力・表現力を明確にし、単元の中に主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた授業を設定することで、求める思考力・判断力・表現力が身に付くと考え、研究を行いました。身に付けさせたい力を整理した上で単元計画を作成し、対話的活動を取り入れたことで、思考力・判断力・表現力の育成に関して一定の成果を見取ることができました。一方で、思考力・判断力・表現力をより具体化し、焦点化した単元計画の作成及び、より主体的で深い学びにつながるような対話的活動の工夫・改善が課題ということが分かりました。

以上のことから、第2年次の研究では、生徒一人一人の学びが、主体的・対話的で深い学びとなるように対話的活動を充実させ、この活動を単元の中に計画的に仕組んでいくことで、高等学校理数教育における思考力・判断力・表現力の育成を目指しました。

### (3) 研究の目標

高等学校理数教育における思考力・判断力・表現力の育成のために、各教科・科目及び学校の実態 に応じて、対話的活動を取り入れた授業の在り方について探ります。

# (4) 研究の仮説

各教科・科目及び学校の実態に応じて、自分の考えと他者の考えを比較したり、関連付けたり、様々な考えを整理したりするような対話的活動に取り組ませれば、生徒は自分の考えを広げたり、深めたり、確かなものにしたりすることができるであろう。

# (5) 研究方法

- ア 各教科・科目における対話的活動に関する理論研究及び先行研究調査
- イ 各教科・科目で育成する思考力・判断力・表現力の焦点化を図った単元計画及び学習指導案の作成
- ウ 単元内に対話的活動を設定した授業の実践

### (6) 研究内容

- ア 各教科・科目で対話的活動についての理論研究及び先行研究の調査を行い、主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた授業づくりについて明確にします。
- イ 各教科・科目において、実態把握に基づいて、育成する思考力・判断力・表現力の焦点化を行い、 各教科・科目及び学校の実態に応じた対話的活動を設定した単元計画や学習指導案を作成します。 ウ 作成した単元計画と学習指導案を基に、対話的活動を設定した授業を実践し、生徒の変容を分析 することで手立ての有効性を検証します。

### 《引用文献》

(1) 田村 学 「対話的な学びとは何か?」『教職研修』 2016年9月 教育開発研究所 p.21